



こころだより

令和6年2月

社会福祉法人東京児童協会 すみだ中和こころ保育園

〒130-0024 墨田区菊川 1-18-5

TEL 03-6666-9449 FAX 03-6666-9479

日中、暖かい日もありますが、まだまだ冷え込む2月。寒い日も元気に遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じます。早いもので今年度も残り2カ月となりました。子どもたちの成長を見守りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

今月は節分があります。月組は3年ぶりに鬼行列を行います。思ひ思ひに作ったはりこの鬼のお面を付け、近所の「日光プロセス」さんへ鬼行脚をし、可愛い子鬼たちから、福をおすそ分けに行つて参ります。これからも地域の方との繋がり大切にしていきたいと思ひます。

また、節分の会では、恒例となりました「福の神」が来園します。節分には鬼を締め出し、福を逃さないようにするという由来から、「無病息災の鈴」で子ども達の健やかな成長を祈願してくれます。ご家庭でもお話を聞いてみてください。

さて、乳児・幼児クラスに分けて、今年度最後の懇談会を実施いたします。園の教育・保育方針でもある4本柱を基に、1年間のお子様の成長された姿や、来年度に向けてのお話などお話しをさせて頂けることを職員も楽しみにしております。今回は、コロナ禍より実施してました園の対応の変更についてもお話しさせて頂く予定です。これまでに頂きましたご意見を基に、職員と試行錯誤しながら準備を進めて参りました。対応の変更に伴い、保護者の皆様のご協力が必要になってくることもございます。懇談会にてしっかりとお伝えできればと思ひますので、ご多忙中と存じますが、ご参加の程、宜しくお願ひ致します。

園長 川上 夏美

2月の予定



HPへの掲載は控えさせていただきます。



お知らせ

HPへの掲載は控えさせていただきます。

2月の保育



- 〈 目標 〉
- ・体調や感染症に留意しながら、健康に過ごす。
 - ・保育者と一緒に身の回りのことを行い、出来る喜びを感じる。

お友だちとの関わりが増え、同じ玩具で遊んだり顔を見合わせて笑い合ったりする姿が多く見られるようになりました。発語も見られるようになり「てって！」（手を繋ごう）と伝えて手を繋いだりお友だちの名前を呼んだりして関わりを楽しんでいます。使いたい玩具が同じときには、保育者が仲介する中で“かして”と伝えることも出来るようになってきて、さらに関わりが深まってきているようです。

また、身体を動かして遊ぶことが大好きなあひる組の子ども達は、室内での様々な運動遊びに挑戦しました。一本橋では保育者と手を繋ぎ、一本橋をよく見て上手にバランスを取って渡る姿が見られています。マットの下にタオルを入れたでこぼこ道では、慎重に歩いたりハイハイをしたりして全身を動かすことを楽しんでいます。今後も遊びの中でお友だちとの関わりや様々な道具を用い、全身を動かして遊ぶことを楽しめるようにしていきたいと思います。

- 〈お楽しみ〉
- ・節分や雛祭りの歌を聴いたり絵本を読んだりして楽しもう！
 - ・絵の具を使ってスタンプングをしよう！



- 〈 目標 〉
- ・身の回りのことを自分でやってみようとする。
 - ・お友だちや保育者と関わり、様々なやり取りを楽しむ。

寒い日が続いていますが、過ごしやすい日は戸外に出掛け身体を動かしています。先月は、凧揚げをしました。子どもたちが自分でシールを貼ったオリジナルの凧が空高く飛んでいました。お友だちと一緒に公園をたくさん走り回り、凧揚げを楽しんでいます。凧が高く上がる様子を見て「うわあー！すごい！」「みてみて！」と嬉しそうな表情を浮かべていました。

また、着脱では「じぶんで！」と出来るところをやって見せてくれる姿が増えてきています。最近では、上衣の着脱にも挑戦し、「こっち？」等と袖を引っ張って脱ごうと頑張る姿が見られています。靴下や靴も段々と自分で履けるようになってきており、自信に繋がっているようです。これからも、子どもたちの「やりたい！」を大切にしたり、「できた！」の喜びを共有したりして成長を見守っていかれたらと思います。

- 〈お楽しみ〉
- ・ひな祭りの製作や節分の会などを楽しもう！
 - ・お兄さん、お姉さんと一緒に散歩に出掛けよう！



- 〈 目標 〉
- ・運動遊びや製作等、様々な活動に意欲を持って取り組む。
 - ・風邪の予防に努め、寒い季節を健康に過ごす。

先月は看護師よりブクブクうがいの仕方を教えてもらいました。イラストで口の動かし方などを教えてもらい、うがいをする事で風邪予防になることなども理解する様子が見られています。実際にうがいを実践してみると、「やったことあるよ！」「できるよ！」と自信満々な子が多く見られ、しっかりと水を左右の頬に動かしながらうがいをする事が出来ていました。戸外で遊んだ後はうがいをする練習を始め、鏡を見てうがいが出来ているか確認しながら行っています。また、手洗いの仕方も再度確認をしました。手洗いの手順のイラストを見ながら実際に手を洗う事で、「ばいきん、なくなったかな？」と清潔にすることの大切さが少しずつ理解できているようです。感染症も流行しやすい時期なので、手洗いうがいを丁寧に伝えていき、元気に過ごすことが出来るようにしていきたいです。

- 〈お楽しみ〉
- ・折り紙を使って製作を楽しもう！
 - ・年上児との関わりを楽しもう！



- 〈 目標 〉 ・鼻水が出ていたら拭き取ったり衣服の調節をしたりして元気に過ごす。
・活動や1日の流れの見通しをもち、期待感をもって過ごす。



○花組

戸外から帰ってきた後や朝の支度では自分で上着を仕舞う練習をしています。最初はハンガーの掛け方が分からず、難しい姿も見られましたが、保育者と一緒に行くことで両手を上手に使い、少しずつ一人でできるようになりました。また、前が開いている上着を畳むことに苦戦する姿もありましたが、床に広げて一つずつ丁寧に畳むことができるようになり、毎日の習慣となっています。

まだまだ寒い日が続いていますが子どもたちは変わらず戸外で元気に遊んでいます。先月はサッカーやマラソン、大縄等の活動を行い、身体を沢山動かすことを楽しみました。ゴールに向かってボールを蹴ることから始め、最近ではお友だちとのラリーを続けることにも挑戦しています。「○○くん！」と名前を呼びながらボールを蹴り、お友だちに届くと嬉しそうにする姿が見られています。手や足を使って様々な身体の運動をすることで、少しずつ筋力が身に付いてきました。これからも生活面でも運動面でもできることを増やし、子どもたちの達成感や自信に繋げていきたいと思ひます。

○星組

先月は、けん玉やかかるた、福笑い、すごろく等お正月ならではの遊びをたくさん楽しみました。福笑いでは「うわあ！面白い顔になった」「口がこんなところにあるよ」と完成した顔を見るとみんなで大笑いして盛り上がる姿も見られています。また、月組さんと一緒にオリジナルのすごろく作りにも挑戦しました。各グループに分かれ、「みんなで歌おう」「三回ジャンプする」等マスの中に自分たちで案を出し合っして楽しいすごろくが完成しました！グループ活動を通して自分の意見を相手にしっかり伝えたり、「一緒に書こう」と誘ってあげたりとお友だちと協力して一つのものを作り上げる経験をしています。これからも進級に向けて自分の思いや考えを伝えることや一緒に協力して行うことを大切にしていきたいと思ひます。

○月組

節分に向けて毎年月組が行うお面作りに友だちとペアで挑戦しています。去年から作ることを楽しみにしていたこともあり、始める前からどんな鬼にするかのイメージを伝えあったり色の話をしたりする姿が見られました。長い期間を掛けて丁寧に新聞紙を貼ったり半紙を貼ったりして形を作っていく中で「硬くなってきた！」と完成を楽しみに意欲的に挑戦する姿や、「ポコポコだからかっこいいお面が出来ない」と自分たちで気付いて修正していく様子もあり最後まで集中力を切らさずに取り組んでいます。協力して進めていく上で「丁寧にやろう！」「ここに貼って！」等とお友だちとのやり取りも増えてきていて、初めての協力して作る製作でしたが楽しみながら行うことが出来ていました。これからも友だち同士認め合ったり話し合ったりする経験が増えるように見守っていきたく思ひます。

- 〈お楽しみ〉 ・節分の由来を知り、豆まきをしよう！
・他児や異年齢児と関わり合いながら、一緒に遊ぶことを楽しもう！



先月の職員学び

HPへの掲載は控えさせていただきます。

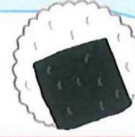
食育だより

先月の食育の様子

写真の掲載は
控えさせていただきます。

うさぎ組・ひよこ組
ほうれん草ちぎり

星組
おにぎり作り



写真の掲載は
控えさせて
いただきます。

写真の掲載は
控えさせていただきます。



写真の掲載は
控えさせていただきます。



暦の上では立春を迎えますが、まだまだ厳しい寒さが続きます。

2月は風邪やインフルエンザなどの感染症が増加する季節であるため、身体を温める事が大切です。そのため園では、ごぼうや蓮根などの根菜類、カブなど保温効果のある冬野菜を取り入れることで元気に過ごせる工夫をしています。



すみだ中和こころ保育園おすすめレシピ ～切干大根のハリハリサラダ～



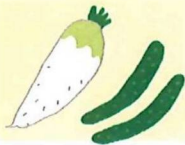
☆材料（4人分）

- 切干大根…15g
- 胡瓜…1/2本
- 人参…1/2本
- 黄パプリカ…1/2個

- A
- 穀物酢…大さじ1
 - サラダ油…小さじ2
 - 上白糖…小さじ1
 - 薄口醤油…小さじ1弱

☆作り方

- ① 切干大根を戻し、食べやすい長さにカットする。
- ② 胡瓜、人参、黄パプリカは細切りにし、さっとゆでて水気を切る。
- ③ Aと野菜と和える。
- ④ 味を調整して完成♪



野菜の食感が楽しいハリハリサラダ。
余りがちな食材ですが、カルシウムやカリウムなど
栄養がたくさん含まれているので、食卓に一品
追加してみてもはいかがでしょうか？

家庭でできる食育 ～感謝して食べよう～

私たちが食事をするまでの過程には食べものを栽培や収穫をする農家・漁師・畜産家などの生産者や運搬をする業者、販売する小売店、それらを調理する方などたくさんの関わりがあります。

食事の前後に言う「いただきます」「ごちそうさまでした」には食べ物と上記の方々に対する感謝の気持ちが込められています。給食も家庭の食事も、さまざまな人に支えられていることを伝え、苦手なものも挑戦して食べられるように日々の声掛けを大切にしていきたいですね。



2月 ほけんだより



まだまだ寒く空気が乾燥した日が続いており、この季節特有の感染症が流行る時期でもあります。インフルエンザなどの感染症にかからないようにするためには、日々の健康的な生活が大事です。手洗いうがいはもちろん、規則的な生活、十分な睡眠時間を確保し、免疫力を高め、元気に過ごしていきましょう。

<誤嚥や窒息に注意しましょう>

「おにはそと！ふくはうち！」いよいよ節分の季節がやってきましたね。1年の無病息災を願ってまく豆ですが、思わぬトラブルを招くことがあります。小さい子どもは、かみ砕いたり飲み込んだりする力が不十分なため、肺炎を起こすこともあります。消費者庁は、「硬くてかみ砕く必要のある豆やナッツ類は、5歳以下の子どもには食べさせないでください」と注意喚起をしています。

豆まきをする場合には、子どもから目を離さないようにしましょう。

また、豆やナッツ以外にも様々な食品で誤嚥や窒息は起こります。以下の食材は特に注意しましょう。

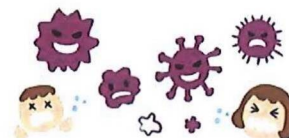


- 丸くてつるつとしたもの：あめ・ブドウ・プチトマト・球形の個装チーズ・うずらの卵・こんにゃく
- 粘着性が高く飲み込みづらいもの：餅・ごはんやパン類
- かみ切りにくいもの：リンゴ・イカ・肉類・生のにんじん・棒状のセロリ



<インフルエンザ、早めの受診を>

インフルエンザは、気管支炎や肺炎、急性中耳炎、インフルエンザ脳症などを引き起こすこともあります。発症早期ですと、陽性なのに陰性の判定が出てしまう（偽陰性）場合もあり得ますが、一方、48時間を経過すると、体内のウイルス量が減少してしまうため、インフルエンザ治療薬が処方してもらえない可能性があります。高熱が見られたら、インフルエンザかどうかわからなくても、病院の受診をお勧めします。早めに受診し治療することが、お子様はもちろん、周りの子ども達を守ることに繋がります。早めの受診で合併症と感染を防ぎましょう。



<先月の健康教育>

先月は、規則正しい生活に関するお話をしました。年末年始の過ごし方を振り返ってから、保育園に元気に登園する日の一日の生活を一緒に確認しながら、『規則正しい生活』ということがどういうことなのか、体内時計や成長ホルモンの動きを交えながらお伝えしました。熱心に耳を傾けながら、「遅くまで起きてちゃいけないんだね」、「早く寝ないとね」という言葉が聞かれました。

写真の掲載は
控えさせていただきます。

ひよこ組は、ぶくぶくうがいの練習をしました。方法を説明した後は、積極的にやってみようとする姿が見られました。初めは口に含んだ水分を飲んでしまったり、口の中に留めることが難しい様子でしたが、練習するうちにとても上手にできるようになりました。

写真の掲載は
控えさせていただきます。